



平成 29 年 6 月 13 日

各 位

会社名 株式会社ピクセラ
代表者名 代表取締役社長 藤岡 浩
(コード番号 6731 東証第二部)
問合せ先 取締役 池本 敬太
(TEL 06-6633-3500)

セットトップボックス (STB) に関する報道について

当社の 4 K 放送受信機能評価用製品について、昨日 (平成 29 年 6 月 12 日) の産経新聞電子版に報道されましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

2018 年より放送が開始される B S 4 K 放送が現状市販の 4 K 対応テレビでは受信できないため、総務省はこの放送を視聴するためには、「2018 年の放送開始に合わせてセットボックス機器 (STB) が別途必要になる」と注意喚起を行っていること、ならびに、当社が B S 4 K 放送を受信できる機器を発売する企業として取り上げられております。

当社では、報道された B S 4 K 放送の受信対応のセットボックス (STB) の販売に向け準備をしておりますが、当社が開発する機器は B S 4 K 放送の受信に加え、TV 画面で Web ブラウジングや動画などのコンテンツ視聴やインターネット検索など、モバイル機器で使える多くの機能と、従来のテレビで慣れた操作で使用できる機能が標準装備されています。さらに、IoT 機能、AR/VR 機能、AI・ビッグデータ機能等を付加した当社オリジナル仕様で、自社ブランドにて販売を計画しております。

また、当社は、大手事業者からセットトップボックス (STB) の開発を受注し、年内の納入に向けて順調に進捗しております。

すでに 2011 年より発売開始された 4 K テレビの累計出荷台数は 200 万台を超えており (出所: 電子情報技術産業協会 (JEITA)) ですが、2018 年に放送予定する B S 4 K テレビを見るためには新たなセットボックスが必要になります。当社はその需要に対応した商品をいち早く投入してまいります。

なお、上記内容は当期の業績予想に反映済みです。

※ セットトップボックスとはケーブルテレビ放送、衛星放送、地デジ放送、ブロードバンド VOD などの放送信号を受信して、一般のテレビで視聴可能な信号に変換する機器。

※※ 守秘義務により、大手事業者名の公表はできません。

以 上